

「八戸市ごみ処理基本方針等検討業務委託」企画競争仕様書

1. 目的

最終処分場と八戸清掃工場第二工場の更新時期が迫る中、経済的・効率的な廃棄物処理計画の立案に資するため、排出抑制施策からリサイクル率の向上、周辺の自治体施設、民間施設の活用など、当市及び八戸地域広域市町村圏事務組合におけるごみ処理の現状を分析し、課題を抽出するとともに、今後の処理方針等について多面的な検討を行う。

2. 業務の内容

本業務は、「八戸市ごみ処理方針等検討」に係る以下の内容を基本とした業務とする。

(1) 現状分析

- ① 八戸市及び広域のごみ処理
- ② 八戸市及び広域のごみ処理施設（八戸清掃工場及び最終処分場）
- ③ 周辺自治体等のごみ処理
- ④ 周辺自治体等及び民間施設のごみ処理施設及び再資源化施設
- ⑤ 八戸市及び広域のごみ減量及びリサイクル施設
- ⑥ 他自治体のごみ減量及びリサイクル施策事例
- ⑦ リサイクルを取り巻く国内外の状況
- ⑧ リサイクルに係る環境及び経済コスト

(2) 課題抽出

- ① 八戸市及び広域のごみ処理（再資源化含む）
- ② 八戸市及び広域のごみ処理施設
- ③ 八戸市及び広域のごみ減量及びリサイクル施策
- ④ 広域ブロックの枠組み

(3) 課題解決策

- ① 望ましいごみ減量及びリサイクルのあり方
- ② ごみ処理施設の更新・延命化等
- ③ 他自治体又は民間企業のごみ処理施設の活用
- ④ ②と③の比較衡量
- ⑤ 広域ブロックのあり方

(4) 今後の見通し

- ① 望ましいごみ減量及びリサイクルのあり方
- ② 広域ブロックのあり方
- ③ ごみ排出量推計
- ④ ごみ処理システム
- ⑤ 中間処理施設（ごみ処理技術の動向調査、処理システムの検討、整備パターンの検

討、事業方式の検討、環境保全対策、既存施設の解体撤去等の検討、施設整備全体計画検討、財政支援制度、付帯施設の検討方針、今後予定される取り組み及び課題)

- ⑥ 最終処分場（施設整備の方針・方向性・前提条件、施設の概要・基本条件、施設構造、施設整備スケジュール、事業手法、概算建設費、財政計画、付帯施設、跡地利用）
- ⑦ その他（一般廃棄物会計基準の導入の検討、廃棄物処理の更なる有料化に係る検討、情報収集、普及啓発、環境教育、調査、再生利用先の確保等）

3. 報告書の提出等

受託者は、本業務の報告書2部及び電子ファイル一式を、八戸市に提出するものとする。

なお、受託者は本業務の進捗状況について月1回以上八戸市に報告（対面又は通信回線を使用した打合せによる。）することとし、八戸市からの指示内容等について議事録を作成するなど情報共有に努めること。

4. 調査報告書の提出期限

報告書の提出期限は令和3年3月17日（水）とする。

5. 仕様書の解釈

本仕様書の条項について解釈上疑義が生じた場合、または定めのない事項等については、八戸市と受託者が協議の上定めるものとする。

また、採択者とは別途委託契約を締結する。なお、企画案の内容等について、採用後、より精度の高い調査とするため八戸市環境政策課と打合せを行うものとする。